

保護者様

横浜市立神奈川小学校
校長 田名部 和美

令和5年度 学校評価アンケート結果について

日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。今年度も学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。集計結果をまとめましたので、お知らせします。

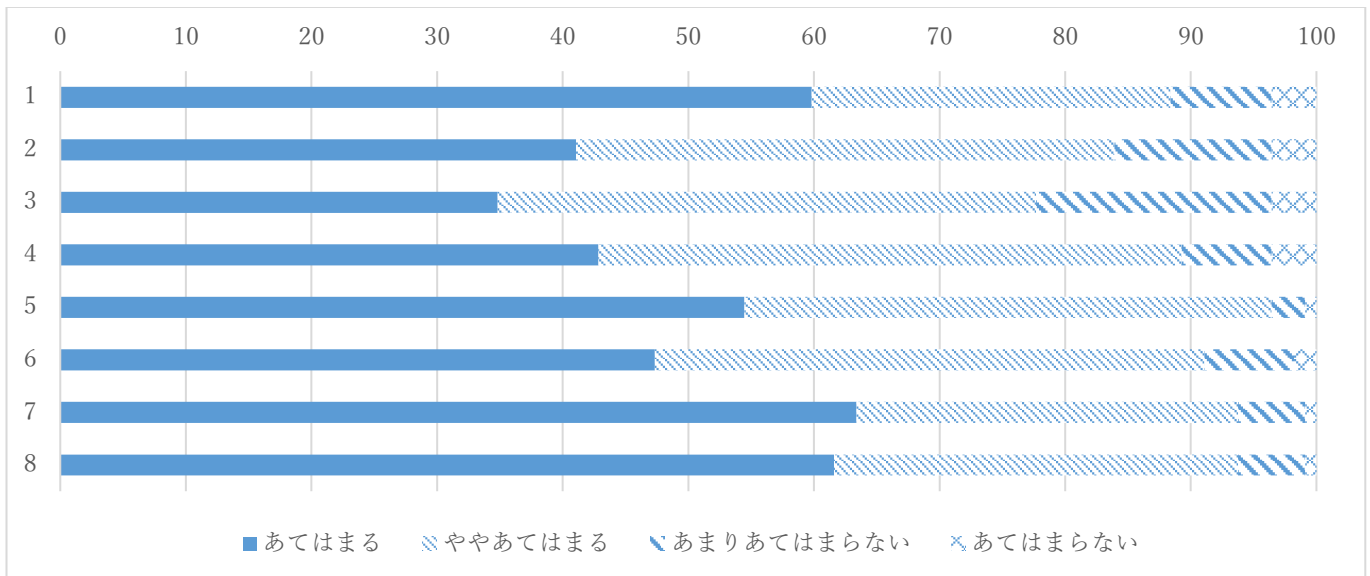
1. 回答数 112件 / 全児童数301 (回答率約37%)

2. 質問項目

1. お子さんは、学校に通うのが楽しいと感じている。
2. お子さんは、学校の授業がわかりやすいと感じている。
3. お子さんは、進んで挨拶をし、コミュニケーションをとろうとしている。
4. 学校は、体力アップ等の取組を通して、運動意欲を高めようとしている。
5. 学校は、保護者・地域と連携しながら教育活動を行っている。
6. 学校は、いじめ等の問題が起きた時、迅速に組織的に対応を行っている。
7. 学校は、学校だよりや SNS 等で子どもたちの様子や情報を、わかりやすく発信している。
8. 学校は、子どもたちが安心して学習に取り組めるよう、必要に応じて改善を行っている。

3. 回答項目 あてはまる、ややあてはまる、あまりあてはまらない、あてはまらない

4. 保護者アンケート全質問項目の集計結果



保護者の皆様からのアンケート結果から、全項目で「あてはまる・ややあてはまる」との回答が多く見られました。特に質問1・7・8では「あてはまる」が半数以上となりました。今後も、様々な学習活動や行事を通じて学校生活の充実を図るとともに、保護者・地域の皆様に進んで発信していきます。質問3については「あてはまる」か「ややあてはまる」がおよそ80%となりました。昨年度よりも多くなっていますが、引き続き地域や保護者のみなさまと連携して、継続して挨拶指導にあたっていきます。

5. いただいたご意見と回答

(1) 個人面談の時期について

- ・個人面談を夏休み前の時期に行い、夏休み中に何を重点的に勉強したらよいか先生からのアドバイスが欲しい。
- ・個人面談をあゆみの配布の時期にしてほしい。あゆみの内容について、どういうところが評価につながっているか教えてほしい。

(回答)

本校では個人面談を年2回(5月と12月)実施しています。

5月は、保護者と担任とで顔合わせをし、協力してお子様をサポートする関係づくりを目的としています。新年度が始まって1か月間のお子様の様子や、お子様の願いや困り感などを共有させていただきます。

12月は、前期の『あゆみ』をふまえながら、お子様のがんばりや成長、課題などを一緒に確認することを目的としています。様々な学習や行事を経て、具体的で深い話ができます。

夏休み前やあゆみ配布の時期など、その時期ならではの意義がありますが、上記を大切にしたいと考え、5月と12月に設定させていただいています。夏休み前には、教育相談週間を設けていますので、そちらをご活用ください。あゆみの評価については、9月の懇談会で説明させていただいています。尚、ご不明な点やお子様の学校生活について気になることがございましたら、面談の期間に関係なく、いつでも担任や学年主任、児童支援専任までお声かけ

(2) 学校からの情報発信について

- ・学校周辺の不審者情報をミマモルメなどで配信してほしい。

(回答)

不審者に関する情報が寄せられた場合、必要に応じて警察や近隣校と情報共有し、警察の指示に従って適切に対応します。また、学校では子ども達に身を守るための指導もしていきます。神奈川県警察「ピーガルくん子ども安全メール」にご登録いただくと、速やかに情報を受け取ることができますので、ご活用ください。

(3) 情報機器の活用について

- ・タブレットの使用について、授業中や家庭学習での活用が少ないように感じる。

(回答)

現在、授業内では各教科の調べ学習や観察活動、意見集約などで情報機器の活用を試みております。来年度は今後に向けて、デジタルドリルの導入の検討を始めるなど、活用の幅を広げられるよう努めて参ります。また、教師同士の学び合いや研修も充実していくことで、どの学年学級でも活用できるようにしていきます。

家庭学習においては、タブレット端末の持ち帰りによる学習も視野に入れております。ご家庭でタブレットでの学習を安全に、安心して行っていただけるよう教育委員会からの通達をもとに近隣校と情報交換を行いながら、慎重に検討を重ねております。同時に、情報通信機器を扱う上での危険性及び適切かつ安全な利用に向けた情報モラル教育の充実も図っていきます。